



第49回関西学院史研究会

久留島武彦と関西学院

久留島武彦氏（1874. 6. 19-1960. 6. 27）は関西学院普通学部長であり礼拝主事も務められた S.H. ウェンライト宣教師に導かれ、関西学院普通学部に入學。その後、童話作家として活躍し、1924 年 8 月にデンマークのコペンハーゲンで開かれたボーイスカウトの世界大会に参加した際、H.C. アンデルセンの生家を訪ね、母国デンマークでのアンデルセンの再評価を地元新聞記者に訴えました。また、アンデルセン没後 50 周年にあたる 1925 年に日本で記念祭を童話作家の巖谷小波氏と共に開催し、こうした働きに対して巖谷氏とともにデンマークからダネブロー勲章を授与されました。

そして、本年 4 月 28 日久留島氏の出身地である大分に「久留島武彦記念館」が開館いたしました。関西学院の同窓で世界的童話作家アンデルセンの再評価に寄与した久留島氏に光をあて、同氏の研究者でもある「久留島武彦記念館」館長、金成妍（キム ソンヨン）氏にご講演をいただくことにいたしました。

● 講 師 ●

金 成 妍 氏

（キム ソンヨン）

久留島武彦記念館 館長

九州大学大学院比較社会文化学府・日本社会文化専攻修士課程、
博士課程を修了。2008 年博士号取得。（比較社会文化博士）

2017 12 / 5(火) 13:30~15:00

大学図書館ホール
（西宮上ヶ原キャンパス）
無料・一般参加歓迎・申込不要

主 催

関西学院 大学博物館 学院史編纂室

0798-54-6022